

117. 鳥越信「序章 十五年戦争下の絵本」鳥越信編『はじめて学ぶ 日本の絵本史Ⅱ』ミネルヴァ書房 2002年
118. 鳥越信「序章 仙花紙絵本の時代——一九五四～五〇年」鳥越信編『はじめて学ぶ 日本の絵本史Ⅲ』ミネルヴァ書房 2002年
119. 鳥越信『小さな絵本美術館』ミネルヴァ書房 2005年
120. 鳥越信「日本少国民文化協会について」『文学』岩波書店 1961年8月
121. 鳥越信「日本少国民文化協会」大阪国際児童文学館編『日本児童文学大事典 第二卷』大日本図書 1993年
122. 土持ゲーリー方一 『米国教育施設団の研究』玉川大学出版部 1991年
123. 早稲田大学「占領下の子ども文化〈1945-1949〉展」実行委員会編 『占領下の子ども文化〈1945-1949〉—メリーランド大学所蔵プランゲ文庫「村上コレクション」に探る—』株式会社ニチマイ 2001年
124. 渡辺圭二「文献研究・近代日本の児童出版美術史 9. 物語絵本の本格化と現代への流れ」日本児童文学学会編 『メディアと児童文学（研究＝日本の児童文学5）』東京書籍株式会社 2003年
125. 山中恒『戦時児童文学論—小川未明、浜田広介、坪田譲治に沿って』大月書店 2010年
126. 山中恒『撃チテシ止マム』辺境社 1977年
127. 油井正臣「解説」『出版警察関係資料 解説・総目次』不二出版 1983年
128. 「特集 岩波の子どもの本」『月刊絵本』盛光社 1974年2月

(単行本、逐次刊行物の書名はともに『』とした)

初出一覧

第1章

生駒幸子 聖和大学大学院修士論文「絵本作家 H. A. レイの作品世界——キュリアス・ジョージ・シリーズについての一考察」(2002年度)

第2章・第3章

生駒幸子「光吉夏弥研究(第1期) —〈岩波の子どもの本〉編集までの子どもの本に関する仕事— (研究論文)」『絵本学第11号』絵本学会 2009年 (pp. 41-53)

第4章

生駒幸子「〈岩波の子どもの本〉出版の歴史的検証資料と光吉夏弥の業績(第2期)資料の研究(研究ノート)」『絵本学第12号』絵本学会 2010年 (pp. 41-47)

第5章

生駒幸子「光吉夏弥研究 第3期(1969～没後出版)調査—戦後絵本史における絵本研究の萌芽— (研究ノート)」『絵本学第13号』絵本学会 2011年 (pp. 37-48)

本論文では、これらの初稿を大幅に加筆修正した。